

## 笹川スポーツ財団のミッション

# スポーツで社会課題を解決する

Sport for Everyone 社会の実現

GOAL2025

スポーツによって長くアクティブに生きられる社会



SPORT FOR  
**every one**

笹川スポーツ財団が目指す“Sport for Everyone社会”とは国民一人ひとりが日常生活や人生の中でスポーツを楽しんでいる世界観を表しています。「誰でも・どこでも・いつでも」スポーツに親しみ、スポーツを通じてより良い生活環境が形成され、誰もが幸福を感じられる社会づくり(ソーシャルイノベーション)を使命とした公益活動に取り組んでいます。

Sport for Everyone社会の実現に向けた  
笹川スポーツ財団の主要研究テーマ

健康とスポーツ

障害者のスポーツ

スポーツボランティア

スポーツ白書

スポーツとまちづくり

子どものスポーツ

スポーツライフ調査

### 研究調査事業

一人ひとりがスポーツを楽しめる社会の実現のため研究調査活動を行い、エビデンスと現場の声に基づく政策提言をまとめ、それを国や自治体、各種スポーツ団体等の施策・方針に反映させることで、目指す社会の実現を図ります。

#### 主な研究成果

- 新型コロナウイルスによる運動・スポーツへの影響に関する全国調査
- 中央競技団体現況調査2020
- SSF地域スポーツインベーター(障害者スポーツ)
- 足立区小学校における児童の「体力向上」に向けた基礎研究と支援事業
- リーグのボランティアに関する調査
- ラグビーワールドカップ2019大会ボランティアに関する調査



### 地域連携事業

地方自治体と包括連携協定を結ぶなど、スポーツを通じたまちの発展に向けて、協働して取り組んでいます。また、チャレンジデー開催を契機に地域スポーツ振興や広域自治体・基礎自治体間の連携推進体制の構築を支援しています。

#### 主な事業

- 角田市(宮城県)  
角田市版地域スポーツ運営組織(RSMO)  
「スポーツネットワークかくた(スポネットかくた)」を設立
- 福知山市(京都府)  
「スポーツ振興に関する協定」の締結



# スポーツ政策研究所

## 研究調査スタッフ

 武藤 泰明 Yasuaki Muto, Ph.D. スポーツ政策研究所所長	 熊谷 哲 Satoru Kumagai アドバイザー・フェロー	 澁谷 茂樹 Shigeki Shibuya シニア政策ディレクター	 吉田 智彦 Tomohiko Yoshida シニア政策ディレクター	 小淵 和也 Kazunari Obuchi 政策ディレクター					
専門研究 テーマ	マネジメント、企業経済学、 スポーツ政策	専門研究 テーマ	公共政策(政策過程論、 公共経営論) など	専門研究 テーマ	スポーツボランティア、 地域スポーツ、生涯スポーツ	専門研究 テーマ	スポーツ政策、 地域スポーツ・プロモーション など	専門研究 テーマ	障害者スポーツ、 スポーツによるまちづくり
 武富 涼介 Ryosuke Taketomi 政策ディレクター	 宮本 幸子 Sachiko Miyamoto 政策ディレクター	 武長 理栄 Rie Takenaga シニア政策オフィサー	 大浦 絢子 Ayako Oura シニア政策オフィサー	 佐藤 渉 Wataru Sato シニア政策オフィサー					
専門研究 テーマ	諸外国スポーツ政策	専門研究 テーマ	スポーツ社会学、 子どものスポーツ	専門研究 テーマ	子ども・青少年のスポーツ、 子どもの運動・スポーツ指導者 など	専門研究 テーマ	スポーツ政策、スポーツ社会学、 運動疫学 など	専門研究 テーマ	スポーツによるまちづくり
 鈴木 貴大 Takahiro Suzuki 政策オフィサー	 清水 恵美 Megumi Shimizu 政策オフィサー	 姜 泰安 Taeahn Kang 政策オフィサー							
専門研究 テーマ	スポーツ社会学、 子どものスポーツ	専門研究 テーマ	スポーツによるまちづくり	専門研究 テーマ	スポーツマーケティング、 スポーツ社会学 など				

## 特別研究員

 佐野 慎輔 Shinsuke Sano 上席特別研究員	 工藤 保子 Yasuko Kudo 特別研究員	 北村 薫 Kaoru Kitamura 特別研究員	 藤岡 成美 Narumi Fujioka 特別研究員	 本間 恵子 Keiko Homma 特別研究員					
専門研究 テーマ	スポーツメディア論 スポーツ政策、スポーツ史	専門研究 テーマ	生涯スポーツ論、スポーツ政策、 健康・スポーツイベント論 など	専門研究 テーマ	社会学、社会病理学、 スポーツ社会学	専門研究 テーマ	スポーツ政策、 スポーツマネジメント	専門研究 テーマ	Sport for All. スポーツ政策、 スポーツを通じた健康まちづくり

## 理事・監事・評議員

理事長	渡邊 一利	笹川スポーツ財団 代表理事
常務理事	玉澤 正徳	笹川スポーツ財団 業務執行理事
理事	青島 健太	スポーツジャーナリスト
	荒木田 裕子	NPO法人全国ラジオ体操連盟 会長
	佐野 慎輔	尚美学園大学 教授/産経新聞 客員論説委員
	田口 亜希	一般社団法人日本パラリンピアンズ協会 副会長
	土肥 美智子	公益財団法人日本サッカー協会診療所 院長
	中村 考昭	クロススポーツマーケティング株式会社 代表取締役社長 ゼビオスポーツ総研 エグゼクティブフェロー
	増田 明美	スポーツジャーナリスト
	武藤 泰明	早稲田大学 スポーツ科学学術院 教授

任期：2021年6月～2023年の定時評議員会終結の時まで(2年間)

監事	西本 克己	株式会社東京ビー・エム・シー 取締役会長
	三浦 雅生	弁護士

任期：2019年6月～2023年の定時評議員会終結の時まで(4年間)

評議員	伊藤 華英	一般社団法人スポーツを止めるな 理事
	上治 丈太郎	一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構 理事
	大山 加奈	スポーツキャスター
	佐藤 次郎	スポーツジャーナリスト
	長崎 宏子	有限会社ゲンキなアトリエ 取締役
	成田 真由美	日本テレビ放送網株式会社
	前田 晃	公益財団法人日本財団 専務理事
	山下 泰裕	公益財団法人日本オリンピック委員会 会長
	山脇 康	公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセンター 会長

任期：2019年6月～2023年の定時評議員会終結の時まで(4年間)

## 財団概要

名称	公益財団法人 笹川スポーツ財団
所在地	〒107-0052 東京都港区赤坂1-2-2 日本財団ビル3階
目的	スポーツ・フォー・エブリワンの推進
行政	内閣府
加盟機関	国際スポーツ・フォー・オール協議会 (TAFISA) 日本スポーツ・フォー・オール協議会 (TAFISA-JAPAN) 国際スポーツ・フォー・オール連盟 (FISpT)
関連組織	特定非営利活動法人 日本スポーツボランティアネットワーク (JSVN) 特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会 (JWGA)

E-mail. [info@ssf.or.jp](mailto:info@ssf.or.jp) TEL. 03-6229-5300 FAX. 03-6229-5340

## SSF BOOKS

### 子ども・青少年のスポーツライフ・データ2021

“新型コロナウイルス感染症の影響と子ども・青少年の運動・スポーツ”のテーマのもと、4～21歳の運動・スポーツ実施状況の変化、中学校期・高校期の運動部活動の活動場などのほか、新調査項目「心の健康」の調査結果も掲載しています。



### スポーツ白書2020

日本のスポーツの現状をデータに基づいて詳細に分析した、スポーツ界における唯一の白書。70名を超える研究者・実務者が、国内外の最新データに基づき分析・執筆したスポーツ関係者必携の書。



### スポーツライフ・データ2020

成人を対象に1992年から2年ごとに実施している全国調査。新型コロナウイルス感染症による大きな変化の中で、人々のスポーツライフはどのような実態なのかを探るべく、2020年調査では「社会の変化とスポーツライフ」をテーマに、全国の18歳以上の男女3,000人を対象とした訪問留置法による質問紙調査を実施しました。



調査データから読み物まで、“旬”のスポーツ情報を配信中。

研究や論文、記事、社内資料、趣味などにご活用ください。



メールニュース  
会員登録



公式  
Facebook



公式  
Twitter

